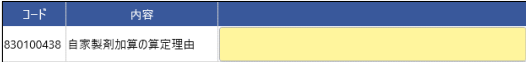
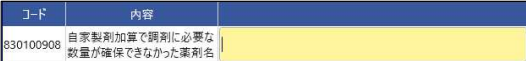
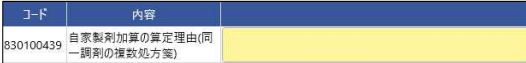
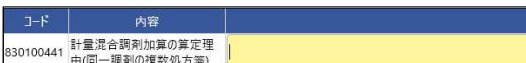


別表Ⅰ 調剤報酬明細書の「摘要」欄への記載事項等一覧

2024年11月26日時点

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法									
1	同日に複数の保険医療 機関が交付した同一患 者の処方箋を受け付け た際に、2回目以降の 受付に対して調剤基本 料の減算規定を適用し ない場合（注3に該当 しない場合）	同日の異なる時刻に処方箋を複数受け付けた場合は、処方箋を受け付けた年月日及び時刻をそれぞれ記載すること。	850100486	処方箋受付年月日（調剤基本料）；（元号）yy“年”mm “月”d d“日”			＜同日受付 1回目 の処方＞ <table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100486</td><td>処方箋受付年月日(調剤基本料)</td><td>令和04年10月13日 (入力例:令和01年05月01日)</td></tr><tr><td>851100065</td><td>処方箋受付時刻(同日 1 回目 受付)</td><td>(入力例:昼の12時は12:00、深夜の12時は00:00)</td></tr></table>	コード	内容		850100486	処方箋受付年月日(調剤基本料)	令和04年10月13日 (入力例:令和01年05月01日)	851100065	処方箋受付時刻(同日 1 回目 受付)	(入力例:昼の12時は12:00、深夜の12時は00:00)
			コード	内容												
			850100486	処方箋受付年月日(調剤基本料)	令和04年10月13日 (入力例:令和01年05月01日)											
851100065	処方箋受付時刻(同日 1 回目 受付)	(入力例:昼の12時は12:00、深夜の12時は00:00)														
851100065	処方箋受付時刻（同日 1 回目受付）；hh“時”mm“分”			＜同日受付 2回目 の処方＞ <table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100486</td><td>処方箋受付年月日(調剤基本料)</td><td>令和04年10月13日 (入力例:令和01年05月01日)</td></tr><tr><td>851100066</td><td>処方箋受付時刻(同日 2 回目 以降受付)</td><td>12:00 (入力例:昼の12時は12:00、深夜の12時は00:00)</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて該当する項目にレ点をつけてください。 同日に複数医療機関の受付をしている場合、1回目、2回目両方とも入力が必要です。 年月日と時刻を入力し確定を押してください。	コード	内容		850100486	処方箋受付年月日(調剤基本料)	令和04年10月13日 (入力例:令和01年05月01日)	851100066	処方箋受付時刻(同日 2 回目 以降受付)	12:00 (入力例:昼の12時は12:00、深夜の12時は00:00)			
コード	内容															
850100486	処方箋受付年月日(調剤基本料)	令和04年10月13日 (入力例:令和01年05月01日)														
851100066	処方箋受付時刻(同日 2 回目 以降受付)	12:00 (入力例:昼の12時は12:00、深夜の12時は00:00)														
851100066	処方箋受付時刻（同日 2 回目以降受付）；hh“時”mm“分”															
2	薬剤調製料（内服薬）	（配合禁忌等の理由により内服薬を別剤とした場合） 「配合不適等調剤技術上の必要性から個別に調剤した場合」、「内服用固形剤（錠剤、カプセル剤、散剤等）と内服用液剤の場合」、「内服錠、チュアブル錠及び舌下錠等のように服用方法が異なる場合」又は「その他」から最も当てはまる理由をひとつ記載すること。「その他」を選択した場合は、具体的な理由を記載すること。	820100367	薬剤調製料（内服薬）：配合不適等調剤技術上の必要性から個別に調剤した場合			 処方保存時に自動判定もしくは「別剤」欄をクリックして表示される「薬剤調整料の別剤確認画面」より該当項目を選択してください。									
			820100368	薬剤調製料（内服薬）：内服用固形剤（錠剤、カプセル剤、散剤等）と内服用液剤の場合												
			820100369	薬剤調製料（内服薬）：内服錠、チュアブル錠及び舌下錠等のように服用方法が異なる場合												
			830100001	薬剤調製料（内服薬）：その他理由；*****												
3	自家製剤加算	（自家製剤加算を算定した場合であって「処方」欄の記載内容からは加算理由が不明のとき） 算定理由が明確となるように記載すること。	830100438	算定理由（自家製剤加算）；*****			 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「算定理由」を記載してください。 必要事項が入力できたら、確定を押してください。									
		（医薬品の供給上の問題により当該加算を算定する場合） 調剤に必要な数量が確保できなかった薬剤名を記載すること。	830100908	調剤に必要な数量が確保できなかった薬剤名（自家製剤加算）；*****		※	 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「必要な数量が確保できなかった薬剤名」を記載してください。 必要事項が入力できたら、確定を押してください。									
			820101255	調剤に必要な数量が確保できなかったやむを得ない事情（自家製剤加算）：医薬品の供給上の問題		※	 処方入力画面の「固定コメント」欄にて、どちらかを選択してください。 830100909を選択した場合は、内容を記載してください。 必要事項が入力できたら、確定を押してください。									
	（医薬品の供給上の問題により当該加算を算定する場合） 調剤に必要な数量が確保できなかったやむを得ない事情を記載すること。	830100909	調剤に必要な数量が確保できなかったやむを得ない事情（自家製剤加算）；その他；*****		※											
4	自家製剤加算 計量混合調剤加算	（同一の保険医療機関で一連の診療に基づいて同一の患者に対して交付され、受付回数1回とされた異なる保険医の発行する処方箋に係る調剤については、同一調剤であっても、それぞれ別の「処方」欄に記載することとされているが、このことにより、自家製剤加算及び計量混合調剤加算を算定した場合であって「処方」欄の記載内容からは加算理由が不明のとき） 算定理由が明確となるように記載すること。	830100439	異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（自家製剤加算）；*****			 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由」を記載してください。必要事項が入力できたら、確定を押してください。									
			830100441	異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（計量混合調剤加算）；*****			 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由」を記載してください。必要事項が入力できたら、確定を押してください。									
			850100366	処方箋受付年月日（時間外加算）；（元号）yy“年”mm “月”d d“日”			＜休日加算の場合の入力例＞ <table><tr><th>コード</th><th>指導料・処方箋単位加算</th><th>日数</th><th>年月日</th><th>時刻</th><th>公費</th></tr></table>	コード	指導料・処方箋単位加算	日数	年月日	時刻	公費			
コード	指導料・処方箋単位加算	日数	年月日	時刻	公費											

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法																								
5	時間外加算 休日加算 深夜加算 時間外加算の特例	処方箋を受け付けた年月日及び時刻を記載すること。	851100035	処方箋受付時刻（時間外加算）；h h“時”mm“分”			<table><tr><td>+107</td><td>調剤基本料 1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>+212</td><td>服薬管理指導料(3月内・手帳あり)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>+301</td><td>休日加算</td><td></td><td>令和04年07月01日</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	+107	調剤基本料 1					+212	服薬管理指導料(3月内・手帳あり)					+301	休日加算		令和04年07月01日								
			+107	調剤基本料 1																											
			+212	服薬管理指導料(3月内・手帳あり)																											
			+301	休日加算		令和04年07月01日																									
			850100367	処方箋受付年月日（休日加算）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”																											
850100368	処方箋受付年月日（深夜加算）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”																														
851100036	処方箋受付時刻（深夜加算）；h h“時”mm“分”																														
850100369	処方箋受付年月日（時間外加算の特例）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”																														
851100037	処方箋受付時刻（時間外加算の特例）；h h“時”mm“分”					処方入力画面の左下の指導料を入力する欄で、加算を算定してください。 算定した加算に必要な年月日及び受付時刻を入力してください。																									
6	重複投薬・相互作用等 防止加算 イ 残薬調整に係るもの 以外の場合	処方医に連絡・確認を行った内容の要点を記載すること。	820101030	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：同種・同効の併用薬との重複投薬			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820101030</td><td>内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：同種・同効の併用薬との重複投薬</td><td>内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：同種・同効の併用薬との重複投薬</td></tr></table>	コード	内容		820101030	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：同種・同効の併用薬との重複投薬	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：同種・同効の併用薬との重複投薬																		
			コード	内容																											
			820101030	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：同種・同効の併用薬との重複投薬	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：同種・同効の併用薬との重複投薬																										
			820101031	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：併用薬・飲食物等との相互作用																											
			820101032	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：過去のアレルギー歴、副作用歴																											
			820101256	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：年齢や体重による影響	※																										
820101257	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：肝機能、腎機能等による影響	※																													
820101034	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：授乳・妊婦への影響																														
830100775	内容の要点（重複投薬・相互作用等防止加算）：その他薬学的観点から必要と認める事項；*****					処方入力画面の「固定コメント」欄にて該当する項目にレ点をつけて、追加を押し、確定を行ってください。（820101030～820101034、820101256、820101257の場合）																									
7	特定薬剤管理指導加算 2	当該患者に抗悪性腫瘍剤を注射している保険医療機関の名称及び当該保険医療機関に情報提供を行った年月日を記載すること。	850100372	情報提供を行った年月日（特定薬剤管理指導加算2）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100372</td><td>情報提供の実施年月日(抗悪性腫瘍剤を注射患者)</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr><tr><td>830100445</td><td>提案実施先の医療機関名称(抗悪性腫瘍剤を注射患者)</td><td></td></tr></table>	コード	内容		850100372	情報提供の実施年月日(抗悪性腫瘍剤を注射患者)	(入力例:令和01年05月01日)	830100445	提案実施先の医療機関名称(抗悪性腫瘍剤を注射患者)																
			コード	内容																											
850100372	情報提供の実施年月日(抗悪性腫瘍剤を注射患者)	(入力例:令和01年05月01日)																													
830100445	提案実施先の医療機関名称(抗悪性腫瘍剤を注射患者)																														
830100445	患者に抗悪性腫瘍剤を注射している保険医療機関名（特定薬剤管理指導加算2）；*****					処方入力画面の「固定コメント」欄にて実施年月日と、医療機関名称を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。																									
8	特定薬剤管理指導加算 3口	（医薬品の供給の状況を踏まえ説明を行った場合） 調剤に必要な数量が確保できなかった薬剤名を記載すること。	830100910	調剤に必要な数量が確保できなかった薬剤名（特定薬剤管理指導加算3）；*****		※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>830100910</td><td>特定薬剤管理指導加算3口：調剤に必要な数量が確保...</td><td></td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「調剤に必要な数量が確保できなかった薬剤名」を入力していただき、確定を押してください。	コード	内容		830100910	特定薬剤管理指導加算3口：調剤に必要な数量が確保...																			
コード	内容																														
830100910	特定薬剤管理指導加算3口：調剤に必要な数量が確保...																														
9	吸入薬指導加算	対象となる吸入薬の調剤年月日及び吸入薬の名称を記載すること。	850100480	吸入薬の調剤年月日（吸入薬指導加算）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>830100446</td><td>吸入薬の名称(吸入薬指導加算)</td><td></td></tr><tr><td>850100480</td><td>吸入薬の調剤年月日(吸入薬指導加算)</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr></table>	コード	内容		830100446	吸入薬の名称(吸入薬指導加算)		850100480	吸入薬の調剤年月日(吸入薬指導加算)	(入力例:令和01年05月01日)															
			コード	内容																											
830100446	吸入薬の名称(吸入薬指導加算)																														
850100480	吸入薬の調剤年月日(吸入薬指導加算)	(入力例:令和01年05月01日)																													
830100446	吸入薬の名称（吸入薬指導加算）；*****					処方入力画面の「固定コメント」欄にて「対象となる吸入薬の調剤年月日」、「吸入薬名」を入力していただき、確定を押してください。																									
10	調剤後薬剤管理指導料 1	当該患者に糖尿病用剤を処方している保険医療機関の名称及び当該保険医療機関に情報提供を行った年月日を記載すること。	850190255	情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導料1）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”		※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850190255</td><td>情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導料1）</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr><tr><td>830100911</td><td>糖尿病用剤を処方した保険医療機関名（調剤後薬剤管理指導料1）；*****</td><td></td></tr></table>	コード	内容		850190255	情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導料1）	(入力例:令和01年05月01日)	830100911	糖尿病用剤を処方した保険医療機関名（調剤後薬剤管理指導料1）；*****																
			コード	内容																											
850190255	情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導料1）	(入力例:令和01年05月01日)																													
830100911	糖尿病用剤を処方した保険医療機関名（調剤後薬剤管理指導料1）；*****																														
830100911	糖尿病用剤を処方した保険医療機関名（調剤後薬剤管理指導料1）；*****			※		処方入力画面の「固定コメント」欄にて「情報提供を行った年月日」、「糖尿病用剤を処方した保険医療機関」を入力していただき、確定を押してください。																									
11	調剤後薬剤管理指導料	当該患者に循環器用薬等を処方している保険医療機関の名称及び当該保険医療機関に	850190256	情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導料2）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”		※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850190256</td><td>情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導料2）</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr></table>	コード	内容		850190256	情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導料2）	(入力例:令和01年05月01日)																		
コード	内容																														
850190256	情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導料2）	(入力例:令和01年05月01日)																													

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法														
11	2	情報提供を行った年月日を記載すること。	830100912	循環器用薬等を処方した保険医療機関名（調剤後薬剤管理指導料 2）；*****		※	830100912 循環器用薬等を処方した保険医療機関名（調剤後薬剤管理指導料 2）；***** 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「情報提供を行った年月日」、「循環器用薬等を処方した保険医療機関」を入力していただき、確定を押してください。														
12	服薬管理指導料 かかりつけ薬剤師指導料 かかりつけ薬剤師包括管理料	（在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定している患者について、当該患者の薬学的管理指導計画に係る疾病と別の疾病又は負傷に係る臨時の投薬が行われ、服薬管理指導料、かかりつけ薬剤師指導料又はかかりつけ薬剤師包括管理料を算定する場合） 算定年月日を記載すること。	850100374 850100375 850100376	算定年月日（服薬管理指導料）；（元号）yy“年”mm“月”dd“日” 算定年月日（かかりつけ薬剤師指導料）；（元号）yy“年”mm“月”dd“日” 算定年月日（かかりつけ薬剤師包括管理料）；（元号）yy“年”mm“月”dd“日”			<服薬管理指導料の場合> <table><tr><th>コード</th><th>内容</th></tr><tr><td>850100374</td><td>算定年月日(服薬管理指導料)</td></tr></table> (入力例:令和01年05月01日) 処方入力画面の「固定コメント」欄にて、服薬管理指導料の算定年月日を入力してください。 必要事項が入力できたら、確定を押してください。 ※既存の通り、在宅患者訪問薬剤管理指導料と服薬管理指導料等を同時受付している 場合は自動で出力されます。 <table><tr><th>コード</th><th>内容</th></tr><tr><td>820101258</td><td>服薬管理指導料 3：介護老人福祉施設（特養）に入所している患者</td></tr><tr><td>820101259</td><td>服薬管理指導料 3：短期入所生活介護（ショートステイ）を受けている患者</td></tr><tr><td>820101260</td><td>服薬管理指導料 3：介護医療院に入所している患者</td></tr><tr><td>820101261</td><td>服薬管理指導料 3：介護老人保健施設（老健）に入所している患者</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて、算定している患者の施設類型にあうものにレ点をつけて、追加を押し、確定を押してください。	コード	内容	850100374	算定年月日(服薬管理指導料)	コード	内容	820101258	服薬管理指導料 3：介護老人福祉施設（特養）に入所している患者	820101259	服薬管理指導料 3：短期入所生活介護（ショートステイ）を受けている患者	820101260	服薬管理指導料 3：介護医療院に入所している患者	820101261	服薬管理指導料 3：介護老人保健施設（老健）に入所している患者
コード	内容																				
850100374	算定年月日(服薬管理指導料)																				
コード	内容																				
820101258	服薬管理指導料 3：介護老人福祉施設（特養）に入所している患者																				
820101259	服薬管理指導料 3：短期入所生活介護（ショートステイ）を受けている患者																				
820101260	服薬管理指導料 3：介護医療院に入所している患者																				
820101261	服薬管理指導料 3：介護老人保健施設（老健）に入所している患者																				
13	服薬管理指導料 3	服薬管理指導料 3 の対象患者の入所する施設類型について選択し記載すること。（介護医療院又は介護老人保健施設に入所中の患者については、医師が高齢者の医療の確保に関する法律の規定による療養の給付等の取扱い及び担当に関する基準第20条第4号八に係る処方箋を交付した場合に限る。）	820101258 820101259 820101260 820101261	服薬管理指導料 3：介護老人福祉施設（特養）に入所している患者 服薬管理指導料 3：短期入所生活介護（ショートステイ）を受けている患者 服薬管理指導料 3：介護医療院に入所している患者 服薬管理指導料 3：介護老人保健施設（老健）に入所している患者	※ ※ ※ ※		<table><tr><th>コード</th><th>内容</th></tr><tr><td>820100793</td><td>外来服薬支援 1 (注 1)</td></tr><tr><td>820100794</td><td>外来服薬支援 1 (注 2)</td></tr><tr><td>850100370</td><td>服薬管理の実施年月日</td></tr><tr><td>830100442</td><td>服薬管理の医療機関名称</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「注1」もしくは「注2」のどちらかを選択し、それぞれに必要な項目を入力してください。必要事項が入力できたら、確定を押してください。	コード	内容	820100793	外来服薬支援 1 (注 1)	820100794	外来服薬支援 1 (注 2)	850100370	服薬管理の実施年月日	830100442	服薬管理の医療機関名称				
コード	内容																				
820100793	外来服薬支援 1 (注 1)																				
820100794	外来服薬支援 1 (注 2)																				
850100370	服薬管理の実施年月日																				
830100442	服薬管理の医療機関名称																				
14	外来服薬支援料 1	外来服薬支援料 1 の「注 1」又は「注 2」のどちらに該当するかを記載し、服薬管理を実施した年月日、保険医療機関の名称を記載すること。 なお、保険医療機関の名称については、注 1 の場合においては、服薬支援の必要性を確認した保険医療機関の名称を、注 2 の場合においては情報提供をした保険医療機関の名称をそれぞれ記載すること。	820100793 820100794 850100370 830100442	外来服薬支援料 1：注 1 外来服薬支援料 1：注 2 服薬管理を実施した年月日（外来服薬支援料 1）；（元号）yy“年”mm“月”dd“日” 保険医療機関の名称（外来服薬支援料 1）；*****			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th></tr><tr><td>820100793</td><td>外来服薬支援 1 (注 1)</td></tr><tr><td>820100794</td><td>外来服薬支援 1 (注 2)</td></tr><tr><td>850100370</td><td>服薬管理の実施年月日</td></tr><tr><td>830100442</td><td>服薬管理の医療機関名称</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「注1」もしくは「注2」のどちらかを選択し、それぞれに必要な項目を入力してください。必要事項が入力できたら、確定を押してください。	コード	内容	820100793	外来服薬支援 1 (注 1)	820100794	外来服薬支援 1 (注 2)	850100370	服薬管理の実施年月日	830100442	服薬管理の医療機関名称				
コード	内容																				
820100793	外来服薬支援 1 (注 1)																				
820100794	外来服薬支援 1 (注 2)																				
850100370	服薬管理の実施年月日																				
830100442	服薬管理の医療機関名称																				
15	外来服薬支援料 2	（同一の保険医療機関で一連の診療に基づいて同一の患者に対して交付され、受付回数 1 回とされた異なる保険医の発行する処方箋に係る調剤については、同一調剤であっても、それぞれ別の「処方」欄に記載することとされているが、このことにより、外来服薬支援料 2 を算定した場合であって「処方」欄の記載内容からは加算理由が不明のとき） 算定理由が明確となるように記載すること。	830100776	異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（外来服薬支援料 2）；*****			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th></tr><tr><td>830100776</td><td>異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（外来服...</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて該当する項目にレ点をつけて理由を手入力してください。必要事項が入力できたら、確定を押してください。	コード	内容	830100776	異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（外来服...										
コード	内容																				
830100776	異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（外来服...																				
16	施設連携加算	特に重点的な服薬管理の支援を行うことが必要の理由を選択し記載すること。	820101262 820101263 820101264	算定理由（施設連携加算）：施設入所時であって、服用している薬剤が多いため 算定理由（施設連携加算）：新たな薬剤が処方された若しくは薬剤の用法又は用量が変更となったため 算定理由（施設連携加算）：患者が服薬している薬剤に関する副作用・体調の変化等における当該施設職員からの相談があったため	※ ※ ※		<table><tr><th>コード</th><th>内容</th></tr><tr><td>820101262</td><td>算定理由（施設連携加算）：施設入所時であって、服用している薬剤が多いため</td></tr><tr><td>820101263</td><td>算定理由（施設連携加算）：新たな薬剤が処方された若しくは薬剤の用法又は用量が変更となったため</td></tr><tr><td>820101264</td><td>算定理由（施設連携加算）：患者が服薬している薬剤に関する副作用・体調の変化等における当該施設職員からの相談があったため</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて、あてはまる算定理由にレ点をつけて追加を押し、確定を押してください。	コード	内容	820101262	算定理由（施設連携加算）：施設入所時であって、服用している薬剤が多いため	820101263	算定理由（施設連携加算）：新たな薬剤が処方された若しくは薬剤の用法又は用量が変更となったため	820101264	算定理由（施設連携加算）：患者が服薬している薬剤に関する副作用・体調の変化等における当該施設職員からの相談があったため						
コード	内容																				
820101262	算定理由（施設連携加算）：施設入所時であって、服用している薬剤が多いため																				
820101263	算定理由（施設連携加算）：新たな薬剤が処方された若しくは薬剤の用法又は用量が変更となったため																				
820101264	算定理由（施設連携加算）：患者が服薬している薬剤に関する副作用・体調の変化等における当該施設職員からの相談があったため																				
17	服用薬剤調整支援料 1	減薬の提案を行った年月日、保険医療機関の名称及び保険医療機関における調整前後の薬剤種類数を記載すること。 【記載例】 〇〇市立病院にて〇種類から〇種類に調整。〇〇医院にて〇種類から〇種類に調整。	850100371 830100443	減薬の提案を行った年月日（服用薬剤調整支援料 1）；（元号）yy“年”mm“月”dd“日” 保険医療機関名及び調整前後の種類数（服用薬剤調整支援料 1）；*****			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th></tr><tr><td>850100371</td><td>減薬提案の実施年月日</td></tr><tr><td>830100443</td><td>減薬提案実施先の医療機関名称及び薬剤種類</td></tr></table> (入力例:令和01年05月01日) 処方入力画面の「固定コメント」欄にて実施年月日と、医療機関名、医薬品の種類数を記載してください。必要事項が入力できたら、確定を押してください。	コード	内容	850100371	減薬提案の実施年月日	830100443	減薬提案実施先の医療機関名称及び薬剤種類								
コード	内容																				
850100371	減薬提案の実施年月日																				
830100443	減薬提案実施先の医療機関名称及び薬剤種類																				
18	服用薬剤調整支援料 2	提案を行った全ての保険医療機関の名称を記載すること。	830100444	提案を行った保険医療機関名（服用薬剤調整支援料 2）；*****			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th></tr><tr><td>830100444</td><td>提案実施先の医療機関名称</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて医療機関名称を入力してください。必要事項が入力できたら、確定を押してください。	コード	内容	830100444	提案実施先の医療機関名称										
コード	内容																				
830100444	提案実施先の医療機関名称																				

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法													
19	在宅患者訪問薬剤管理 指導料 在宅患者緊急訪問薬剤 管理指導料 在宅患者緊急時等共同 指導料 服薬情報等提供料（服 薬情報等提供料 3 を除 く）	（調剤を行っていない月に在宅患者訪問薬剤管理指導料（在宅患者オンライン薬剤管理指導料を含む）、在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料又は在宅患者緊急時等共同指導料又は服薬情報等提供料（服薬情報等提供料 3 を除く）を算定した場合） 情報提供又は訪問の対象となる調剤の年月日及び投薬日数を記載すること。	基本料・薬学管理 料レコード 「前回調剤年月 日」	（元号） y y “年”mm“月” d d “日調剤”	○		<table><tr><th>コード</th><th>指導料・処方箋単位加算</th><th>日数</th><th>年月日</th><th>時刻</th><th>公費</th></tr><tr><td>+504</td><td>在宅患者訪問薬剤管理指導料(単...</td><td>15</td><td>令和02年09月2...</td><td></td><td></td></tr></table> 処方入力画面の左下の指導料を入力する欄で、加算を算定し 算定した加算に必要な調剤年月日と該当処方の調剤日数を入力してください。	コード	指導料・処方箋単位加算	日数	年月日	時刻	公費	+504	在宅患者訪問薬剤管理指導料(単...	15	令和02年09月2...			
			コード	指導料・処方箋単位加算	日数	年月日	時刻	公費												
+504	在宅患者訪問薬剤管理指導料(単...	15	令和02年09月2...																	
		基本料・薬学管理 料レコード 「前回調剤数量」	d d d “日分投薬”		○															
20	在宅患者訪問薬剤管理 指導料	（月に 2 回以上算定する場合） それぞれ算定の対象となる訪問指導（在宅患者オンライン薬剤管理指導料を含む）を行 った日を記載すること。（特養のがん末期の患者の場合は、項番 23（特養のがん 末期の患者）のコードにより記載すること。）	850100378	訪問指導年月日（在宅患者訪問薬剤管理指導料）；（元号） y y “年”mm“月” d d “日”			<table><tr><th>コード</th><th>指導料・処方箋単位加算</th><th>日数</th><th>年月日</th><th>時刻</th><th>公費</th></tr><tr><td>+504</td><td>在宅患者訪問薬剤管理指導料(単...</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 処方入力画面の左下の指導料を入力する欄で、加算を入力してください。 月に2回以上算定されていると 自動で出力されます 。	コード	指導料・処方箋単位加算	日数	年月日	時刻	公費	+504	在宅患者訪問薬剤管理指導料(単...					
			コード	指導料・処方箋単位加算	日数	年月日	時刻	公費												
		+504	在宅患者訪問薬剤管理指導料(単...																	
			842100071	単一建物診療患者人数（在宅患者訪問薬剤管理指導料）； *****			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>842100071</td><td>単一建物診療患者人数</td><td>0</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「842100071」の項目を選択してください。 既定のコメントが登録された状態となりますので、確定を押してください。	コード	内容		842100071	単一建物診療患者人数	0							
		コード	内容																	
		842100071	単一建物診療患者人数	0																
	820100103	同居する同一世帯の患者が 2 人以上			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820100094</td><td>ユニット数が 3 以下の認知症対 応型共同生活介護事業所</td><td>ユニット数が 3 以下の認知症対応型共同生活介護事業所</td></tr><tr><td>820100103</td><td>同居する同一世帯の患者が 2 人以上</td><td>同居する同一世帯の患者が 2 人以上</td></tr><tr><td>820100371</td><td>訪問薬剤管理指導を行う患者 数が当該建築物の戸数の 1 ...</td><td>訪問薬剤管理指導を行う患者数が当該建築物の戸数の 1 0 % 以下</td></tr><tr><td>820100372</td><td>当該建築物戸数が 2 0 戸未 満で訪問薬剤管理指導を行...</td><td>当該建築物戸数が 2 0 戸未 満で訪問薬剤管理指導を行う患 者が 2 人以下</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて必要な項目を選択してください。 既定のコメントが登録された状態となりますので、確定を押してください。	コード	内容		820100094	ユニット数が 3 以下の認知症対 応型共同生活介護事業所	ユニット数が 3 以下の認知症対応型共同生活介護事業所	820100103	同居する同一世帯の患者が 2 人以上	同居する同一世帯の患者が 2 人以上	820100371	訪問薬剤管理指導を行う患者 数が当該建築物の戸数の 1 ...	訪問薬剤管理指導を行う患者数が当該建築物の戸数の 1 0 % 以下	820100372	当該建築物戸数が 2 0 戸未 満で訪問薬剤管理指導を行...	当該建築物戸数が 2 0 戸未 満で訪問薬剤管理指導を行う患 者が 2 人以下
コード	内容																			
820100094	ユニット数が 3 以下の認知症対 応型共同生活介護事業所	ユニット数が 3 以下の認知症対応型共同生活介護事業所																		
820100103	同居する同一世帯の患者が 2 人以上	同居する同一世帯の患者が 2 人以上																		
820100371	訪問薬剤管理指導を行う患者 数が当該建築物の戸数の 1 ...	訪問薬剤管理指導を行う患者数が当該建築物の戸数の 1 0 % 以下																		
820100372	当該建築物戸数が 2 0 戸未 満で訪問薬剤管理指導を行...	当該建築物戸数が 2 0 戸未 満で訪問薬剤管理指導を行う患 者が 2 人以下																		
	820100371	訪問薬剤管理指導を行う患者数が当該建築物の戸数の 1 0 % 以下																		
	820100372	当該建築物戸数が 2 0 戸未満で訪問薬剤管理指導を行う患者 が 2 人以下																		
	820100094	ユニット数が 3 以下の認知症対応型共同生活介護事業所																		
21	在宅患者訪問薬剤管理 指導料 在宅患者緊急訪問薬剤 管理指導料	（訪問薬剤管理指導を主に実施している保険薬局（以下「在宅基幹薬局」という。） に代わって連携する他の薬局（以下「在宅協力薬局」という。）が訪問薬剤管理指導 を実施し、在宅患者訪問薬剤管理指導料又は在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料を算定 した場合） 在宅基幹薬局は当該訪問薬剤管理指導を実施した日付及び在宅協力薬局名を記載する こと。	850100379	（在宅基幹薬局）実施年月日（在宅患者訪問薬剤管理指導 料）；（元号） y y “年”mm“月” d d “日”			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100379</td><td>〔基幹薬局〕協力薬局が代理で 在宅指導を行った実施年月日</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr><tr><td>830100448</td><td>〔基幹薬局〕協力薬局の名称</td><td></td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて実施年月日と、協力薬局の名称を入力してください。 必要事項が入力できたら、確定を押してください。	コード	内容		850100379	〔基幹薬局〕協力薬局が代理で 在宅指導を行った実施年月日	(入力例:令和01年05月01日)	830100448	〔基幹薬局〕協力薬局の名称					
			コード	内容																
			850100379	〔基幹薬局〕協力薬局が代理で 在宅指導を行った実施年月日	(入力例:令和01年05月01日)															
			830100448	〔基幹薬局〕協力薬局の名称																
830100448	（在宅基幹薬局）在宅協力薬局名（在宅患者訪問薬剤管理指 導料）；*****																			
850100380	（在宅基幹薬局）実施年月日（在宅患者緊急訪問薬剤管理指 導料）；（元号） y y “年”mm“月” d d “日”																			
	830100449	（在宅基幹薬局）在宅協力薬局名（在宅患者緊急訪問薬剤管 理指導料）；*****																		
22	在宅患者訪問薬剤管理 指導料 在宅患者緊急訪問薬剤 管理指導料	（在宅基幹薬局に代わって在宅協力薬局が訪問薬剤管理指導（この場合においては、 介護保険における居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導費を含む。）を 実施した場合であって、処方箋が交付されていた場合） 在宅協力薬局は当該訪問薬剤管理指導を実施した日付を記載すること。	850100381	（在宅協力薬局）実施年月日（在宅患者訪問薬剤管理指導 料）；（元号） y y “年”mm“月” d d “日”			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100381</td><td>〔協力薬局〕基幹薬局に依頼を 受け、在宅指導を行った実施...</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて実施年月日を入力してください。 必要事項が入力できたら、確定を押してください。	コード	内容		850100381	〔協力薬局〕基幹薬局に依頼を 受け、在宅指導を行った実施...	(入力例:令和01年05月01日)							
			コード	内容																
850100381	〔協力薬局〕基幹薬局に依頼を 受け、在宅指導を行った実施...	(入力例:令和01年05月01日)																		
	850100382	（在宅協力薬局）実施年月日（在宅患者緊急訪問薬剤管理指 導料）；（元号） y y “年”mm“月” d d “日”																		

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法																								
23	在宅患者訪問薬剤管理 指導料 在宅患者緊急訪問薬剤 管理指導料 在宅患者緊急時等共同 指導料	（介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の入所者であって末期の悪性腫瘍の患者 に対して実施した場合） 訪問薬剤管理指導等（在宅患者オンライン薬剤管理指導料を含む）を実施した日付を 記載すること。	850190257	（特養のがん末期の患者）訪問指導年月日（在宅患者訪問薬 剤管理指導料）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”		※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850190257</td><td>（特養のがん末期の患者）訪 問指導年月日（在宅患者...</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて実施年月日を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。	コード	内容		850190257	（特養のがん末期の患者）訪 問指導年月日（在宅患者...	(入力例:令和01年05月01日)																		
			コード	内容																											
			850190257	（特養のがん末期の患者）訪 問指導年月日（在宅患者...	(入力例:令和01年05月01日)																										
			850190258	（特養のがん末期の患者）訪問指導年月日（在宅患者オンラ イン薬剤管理指導料）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”		※																									
			850190259	（特養のがん末期の患者）訪問指導年月日（在宅患者緊急訪 問薬剤管理指導料）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”		※																									
850190260	（特養のがん末期の患者）訪問指導年月日（在宅患者緊急オ ンライン薬剤管理指導料）；（元号）y y“年”mm“月”d d		※																												
			850190261	（特養のがん末期の患者）訪問指導年月日（在宅患者緊急時 共同指導料）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”		※																									
24	在宅患者緊急訪問薬剤 管理指導料 1 在宅患者緊急訪問薬剤 管理指導料 2	（末期の悪性腫瘍の患者及び注射による麻薬の投与が必要な患者に対して実施する場 合であって、月8回を超えて算定する場合） 当該訪問が必要であった理由を選択し記載すること。	820101265	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 1）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方		※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820101265</td><td>訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方</td></tr><tr><td>820101266</td><td>訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方</td></tr><tr><td>820101267</td><td>訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方</td></tr><tr><td>830100913</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 1）：その他；*****</td><td></td></tr><tr><td>820101268</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方</td></tr><tr><td>820101269</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方</td></tr><tr><td>820101270</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方</td><td>訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「訪問が必要であった理由」を1つ選択し、 確定を押してください。選択できる理由がない場合は、「830100913」「830100914」のその他 の項目で、理由を記載してください。	コード	内容		820101265	訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方	820101266	訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方	820101267	訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方	830100913	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 1）：その他；*****		820101268	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方	820101269	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方	820101270	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方
			コード	内容																											
			820101265	訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方																										
			820101266	訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方																										
			820101267	訪問が必要であった理由（在 宅患者緊急訪問薬剤管理...	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 1）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方																										
			830100913	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 1）：その他；*****																											
			820101268	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方																										
			820101269	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方																										
820101270	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導 料 2）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方																													
			820101266	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 1）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方		※																									
			820101267	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 1）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方		※																									
			830100913	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 1）：その他；*****		※																									
			820101268	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬の処方		※																									
			820101269	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍患者に対する麻薬以外の処方		※																									
			820101270	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：悪性腫瘍以外の患者に対する麻薬の処方		※																									
			830100914	訪問が必要であった理由（在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2）：その他；*****		※																									
25	在宅患者緊急訪問薬剤 管理指導料 2	（在宅患者訪問薬剤管理指導料、居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導費 を算定していない月に在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2 を算定する場合） 直近の在宅患者訪問薬剤管理指導料、居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指 導費を算定した年月日を記載すること。	850100383	直近算定年月日（訪問薬剤管理指導）；（元号）y y“年”m m“月”d d“日”			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100383</td><td>直近の算定年月日</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて直近の在宅関連加算の算定年月日を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。	コード	内容		850100383	直近の算定年月日	(入力例:令和01年05月01日)																		
コード	内容																														
850100383	直近の算定年月日	(入力例:令和01年05月01日)																													

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法																																																																																																																																			
26	夜間訪問加算 休日訪問加算 深夜訪問加算	処方箋を受け付けた年月日及び時刻、訪問指導した年月日及び時刻を記載すること。	850190262	保険医から訪問指示があった年月日（夜間訪問加算）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”	※		<夜間訪問加算の場合> <table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850190262</td><td>保険医から訪問指示があった年月日（夜間訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100071</td><td>保険医から訪問指示があった時刻（夜間訪問加算）</td><td>14:35（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr><tr><td>850190263</td><td>訪問指導年月日（夜間訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100072</td><td>訪問指導時刻（夜間訪問加算）</td><td>14:35（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr><tr><th colspan="3"><休日訪問加算の場合></th></tr><tr><td>850190264</td><td>保険医から訪問指示があった年月日（休日訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100073</td><td>保険医から訪問指示があった時刻（休日訪問加算）</td><td>14:37（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr><tr><td>850190265</td><td>訪問指導年月日（休日訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100074</td><td>訪問指導時刻（休日訪問加算）</td><td>14:37（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr><tr><td>850190266</td><td>保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”</td><td>※</td><td></td><td rowspan="4"><深夜訪問加算の場合><table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850190266</td><td>保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100075</td><td>保険医から訪問指示があった時刻（深夜訪問加算）</td><td>14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr><tr><td>850190267</td><td>訪問指導年月日（深夜訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100076</td><td>訪問指導時刻（深夜訪問加算）</td><td>14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr></table></td></tr><tr><td>851100076</td><td>訪問指導時刻（深夜訪問加算）；h h“時”mm“分”</td><td>※</td><td></td><td rowspan="4">処方入力画面の「固定コメント」欄にて、それぞれ4項目について必要事項を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。 ※理由を選択する項目の必要もあります。次の項目も確認してください。</td></tr><tr><td rowspan="3">当該訪問が必要であった理由を選択し記載すること。</td><td>820101271</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため</td><td>※</td><td rowspan="3"><table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820101271</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため</td></tr><tr><td>820101272</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため</td></tr></table></td></tr><tr><td>820101272</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため</td><td>※</td><td>処方入力画面の「固定コメント」欄にて、「訪問が必要であった理由」のどちらかを選択し、確定を押してください。</td></tr><tr><td rowspan="4">27</td><td rowspan="4">退院時共同指導料</td><td rowspan="4">指導年月日、共同して指導を行った患者が入院する保険医療機関の保険医等の氏名及び保険医療機関の名称並びに退院後の在宅医療を担う保険医療機関の名称を記載すること。</td><td>850100385</td><td>指導年月日（退院時共同指導料）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”</td><td></td><td></td><td rowspan="4"><table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100385</td><td>指導年月日</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>830100450</td><td>入院先の医師名</td><td></td></tr><tr><td>830100451</td><td>入院先の医療機関名称</td><td></td></tr><tr><td>830100452</td><td>退院後の在宅医療を担う医療機関名称</td><td></td></tr></table></td></tr><tr><td>830100450</td><td>患者が入院している保険医療機関の保険医等の氏名（退院時共同指導料）；****</td><td></td><td></td><td rowspan="3">処方入力画面の「固定コメント」欄にて上記の項目に必要事項を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。</td></tr><tr><td>830100451</td><td>患者が入院している保険医療機関名（退院時共同指導料）；*****</td><td></td><td></td></tr><tr><td>830100452</td><td>退院後の在宅医療を担う保険医療機関名（退院時共同指導料）；*****</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">28</td><td rowspan="2">服薬情報等提供料 3</td><td rowspan="2">情報提供先の保険医療機関の名称及び診療科名を記載すること。 なお、情報提供先の保険医療機関の名称について、複数の保険医療機関に対して服薬情報等の提供を行った場合は各保険医療機関の名称を記載すること。診療科名については、同一保険医療機関の複数の診療科に対して服薬情報等の提供を行った場合に各診療科名を記載すること。</td><td>830100638</td><td>情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）；*****</td><td></td><td></td><td rowspan="2"><table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>830100638</td><td>情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）</td><td></td></tr><tr><td>830100639</td><td>情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）</td><td></td></tr></table></td></tr><tr><td>830100639</td><td>情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）；*****</td><td></td><td></td><td>処方入力画面の「固定コメント」欄にて医療機関名と、診療科名を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。</td></tr></table>	コード	内容		850190262	保険医から訪問指示があった年月日（夜間訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）	851100071	保険医から訪問指示があった時刻（夜間訪問加算）	14:35（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）	850190263	訪問指導年月日（夜間訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）	851100072	訪問指導時刻（夜間訪問加算）	14:35（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）	<休日訪問加算の場合>			850190264	保険医から訪問指示があった年月日（休日訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）	851100073	保険医から訪問指示があった時刻（休日訪問加算）	14:37（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）	850190265	訪問指導年月日（休日訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）	851100074	訪問指導時刻（休日訪問加算）	14:37（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）	850190266	保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”	※		<深夜訪問加算の場合> <table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850190266</td><td>保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100075</td><td>保険医から訪問指示があった時刻（深夜訪問加算）</td><td>14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr><tr><td>850190267</td><td>訪問指導年月日（深夜訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100076</td><td>訪問指導時刻（深夜訪問加算）</td><td>14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr></table>	コード	内容		850190266	保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）	851100075	保険医から訪問指示があった時刻（深夜訪問加算）	14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）	850190267	訪問指導年月日（深夜訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）	851100076	訪問指導時刻（深夜訪問加算）	14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）	851100076	訪問指導時刻（深夜訪問加算）；h h“時”mm“分”	※		処方入力画面の「固定コメント」欄にて、それぞれ4項目について必要事項を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。 ※理由を選択する項目の必要もあります。次の項目も確認してください。	当該訪問が必要であった理由を選択し記載すること。	820101271	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため	※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820101271</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため</td></tr><tr><td>820101272</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため</td></tr></table>	コード	内容		820101271	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため	820101272	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため	820101272	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため	※	処方入力画面の「固定コメント」欄にて、「訪問が必要であった理由」のどちらかを選択し、確定を押してください。	27	退院時共同指導料	指導年月日、共同して指導を行った患者が入院する保険医療機関の保険医等の氏名及び保険医療機関の名称並びに退院後の在宅医療を担う保険医療機関の名称を記載すること。	850100385	指導年月日（退院時共同指導料）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100385</td><td>指導年月日</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>830100450</td><td>入院先の医師名</td><td></td></tr><tr><td>830100451</td><td>入院先の医療機関名称</td><td></td></tr><tr><td>830100452</td><td>退院後の在宅医療を担う医療機関名称</td><td></td></tr></table>	コード	内容		850100385	指導年月日	（入力例:令和01年05月01日）	830100450	入院先の医師名		830100451	入院先の医療機関名称		830100452	退院後の在宅医療を担う医療機関名称		830100450	患者が入院している保険医療機関の保険医等の氏名（退院時共同指導料）；****			処方入力画面の「固定コメント」欄にて上記の項目に必要事項を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。	830100451	患者が入院している保険医療機関名（退院時共同指導料）；*****			830100452	退院後の在宅医療を担う保険医療機関名（退院時共同指導料）；*****			28	服薬情報等提供料 3	情報提供先の保険医療機関の名称及び診療科名を記載すること。 なお、情報提供先の保険医療機関の名称について、複数の保険医療機関に対して服薬情報等の提供を行った場合は各保険医療機関の名称を記載すること。診療科名については、同一保険医療機関の複数の診療科に対して服薬情報等の提供を行った場合に各診療科名を記載すること。	830100638	情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）；*****			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>830100638</td><td>情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）</td><td></td></tr><tr><td>830100639</td><td>情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）</td><td></td></tr></table>	コード	内容		830100638	情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）		830100639	情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）		830100639	情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）；*****			処方入力画面の「固定コメント」欄にて医療機関名と、診療科名を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。
			コード	内容																																																																																																																																						
			850190262	保険医から訪問指示があった年月日（夜間訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）																																																																																																																																					
			851100071	保険医から訪問指示があった時刻（夜間訪問加算）	14:35（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）																																																																																																																																					
			850190263	訪問指導年月日（夜間訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）																																																																																																																																					
			851100072	訪問指導時刻（夜間訪問加算）	14:35（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）																																																																																																																																					
			<休日訪問加算の場合>																																																																																																																																							
			850190264	保険医から訪問指示があった年月日（休日訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）																																																																																																																																					
			851100073	保険医から訪問指示があった時刻（休日訪問加算）	14:37（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）																																																																																																																																					
			850190265	訪問指導年月日（休日訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）																																																																																																																																					
		851100074	訪問指導時刻（休日訪問加算）	14:37（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）																																																																																																																																						
		850190266	保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”	※		<深夜訪問加算の場合> <table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850190266</td><td>保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100075</td><td>保険医から訪問指示があった時刻（深夜訪問加算）</td><td>14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr><tr><td>850190267</td><td>訪問指導年月日（深夜訪問加算）</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>851100076</td><td>訪問指導時刻（深夜訪問加算）</td><td>14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）</td></tr></table>	コード	内容		850190266	保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）	851100075	保険医から訪問指示があった時刻（深夜訪問加算）	14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）	850190267	訪問指導年月日（深夜訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）	851100076	訪問指導時刻（深夜訪問加算）	14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）																																																																																																																					
		コード	内容																																																																																																																																							
		850190266	保険医から訪問指示があった年月日（深夜訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）																																																																																																																																						
851100075	保険医から訪問指示があった時刻（深夜訪問加算）	14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）																																																																																																																																								
850190267	訪問指導年月日（深夜訪問加算）	（入力例:令和01年05月01日）																																																																																																																																								
851100076	訪問指導時刻（深夜訪問加算）	14:38（入力例:星の12時は12:00、深夜の12時は00:00）																																																																																																																																								
851100076	訪問指導時刻（深夜訪問加算）；h h“時”mm“分”	※		処方入力画面の「固定コメント」欄にて、それぞれ4項目について必要事項を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。 ※理由を選択する項目の必要もあります。次の項目も確認してください。																																																																																																																																						
当該訪問が必要であった理由を選択し記載すること。	820101271	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため	※		<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820101271</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため</td></tr><tr><td>820101272</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため</td><td>訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため</td></tr></table>	コード	内容		820101271	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため	820101272	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため																																																																																																																												
	コード	内容																																																																																																																																								
	820101271	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：末期の悪性腫瘍患者であるため																																																																																																																																							
820101272	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため																																																																																																																																								
820101272	訪問が必要であった理由（夜間・休日・深夜訪問加算）：注射による麻薬の投与が必要な患者であるため	※	処方入力画面の「固定コメント」欄にて、「訪問が必要であった理由」のどちらかを選択し、確定を押してください。																																																																																																																																							
27	退院時共同指導料	指導年月日、共同して指導を行った患者が入院する保険医療機関の保険医等の氏名及び保険医療機関の名称並びに退院後の在宅医療を担う保険医療機関の名称を記載すること。	850100385	指導年月日（退院時共同指導料）；（元号）y y“年”mm“月”d d“日”			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850100385</td><td>指導年月日</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr><tr><td>830100450</td><td>入院先の医師名</td><td></td></tr><tr><td>830100451</td><td>入院先の医療機関名称</td><td></td></tr><tr><td>830100452</td><td>退院後の在宅医療を担う医療機関名称</td><td></td></tr></table>	コード	内容		850100385	指導年月日	（入力例:令和01年05月01日）	830100450	入院先の医師名		830100451	入院先の医療機関名称		830100452	退院後の在宅医療を担う医療機関名称																																																																																																																					
			コード	内容																																																																																																																																						
			850100385	指導年月日	（入力例:令和01年05月01日）																																																																																																																																					
			830100450	入院先の医師名																																																																																																																																						
830100451	入院先の医療機関名称																																																																																																																																									
830100452	退院後の在宅医療を担う医療機関名称																																																																																																																																									
830100450	患者が入院している保険医療機関の保険医等の氏名（退院時共同指導料）；****			処方入力画面の「固定コメント」欄にて上記の項目に必要事項を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。																																																																																																																																						
830100451	患者が入院している保険医療機関名（退院時共同指導料）；*****																																																																																																																																									
830100452	退院後の在宅医療を担う保険医療機関名（退院時共同指導料）；*****																																																																																																																																									
28	服薬情報等提供料 3	情報提供先の保険医療機関の名称及び診療科名を記載すること。 なお、情報提供先の保険医療機関の名称について、複数の保険医療機関に対して服薬情報等の提供を行った場合は各保険医療機関の名称を記載すること。診療科名については、同一保険医療機関の複数の診療科に対して服薬情報等の提供を行った場合に各診療科名を記載すること。	830100638	情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）；*****			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>830100638</td><td>情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）</td><td></td></tr><tr><td>830100639</td><td>情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）</td><td></td></tr></table>	コード	内容		830100638	情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）		830100639	情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）																																																																																																																											
			コード	内容																																																																																																																																						
830100638	情報提供先の保険医療機関名（服薬情報等提供料 3）																																																																																																																																									
830100639	情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）																																																																																																																																									
830100639	情報提供先の診療科名（服薬情報等提供料 3）；*****			処方入力画面の「固定コメント」欄にて医療機関名と、診療科名を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。																																																																																																																																						

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法																					
29	在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料 1 処方箋に基づく場合（残薬調整に係るもの以外の場合）	処方医に連絡・確認を行った内容の要点を記載すること。	820101035	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）： 同種・同効の併用薬との重複投薬			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820101035</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：同種・同効の併用薬との重複投薬</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：同種・同効の併用薬との重複投薬</td></tr><tr><td>820101036</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：併用薬・飲食物等との相互作用</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：併用薬・飲食物等との相互作用</td></tr><tr><td>820101037</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：過去のアレルギー歴、副作用歴</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：過去のアレルギー歴、副作用歴</td></tr><tr><td>820101275</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：年齢や体重による影響</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：年齢や体重による影響</td></tr><tr><td>820101276</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：肝機能、腎機能等による影響</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：肝機能、腎機能等による影響</td></tr><tr><td>820101039</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：授乳・妊婦への影響</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：授乳・妊婦への影響</td></tr></table>	コード	内容		820101035	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：同種・同効の併用薬との重複投薬	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：同種・同効の併用薬との重複投薬	820101036	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：併用薬・飲食物等との相互作用	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：併用薬・飲食物等との相互作用	820101037	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：過去のアレルギー歴、副作用歴	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：過去のアレルギー歴、副作用歴	820101275	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：年齢や体重による影響	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：年齢や体重による影響	820101276	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：肝機能、腎機能等による影響	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：肝機能、腎機能等による影響	820101039	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：授乳・妊婦への影響	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：授乳・妊婦への影響
			コード	内容																								
			820101035	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：同種・同効の併用薬との重複投薬	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：同種・同効の併用薬との重複投薬																							
			820101036	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：併用薬・飲食物等との相互作用	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：併用薬・飲食物等との相互作用																							
			820101037	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：過去のアレルギー歴、副作用歴	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：過去のアレルギー歴、副作用歴																							
			820101275	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：年齢や体重による影響	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：年齢や体重による影響																							
			820101276	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：肝機能、腎機能等による影響	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：肝機能、腎機能等による影響																							
820101039	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：授乳・妊婦への影響	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：授乳・妊婦への影響																										
830100777	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）： その他薬学的観点から必要と認める事項；*****			処方入力画面の「固定コメント」欄にて該当する項目にレ点をつけてください。 「830100777:その他薬学的観点から必要と認める事項」の場合は、内容を手入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。																								
30	在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料 2のイ 処方箋交付前 の場合（残薬調整に係るもの以外の場合）	患者へ処方箋を交付する前に処方医と処方内容を相談した年月日を記載すること。	820101277	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）： 前）：同種・同効の併用薬との重複投薬		※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820101277</td><td>内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：同種・同効の併用薬との重複投薬</td></tr><tr><td>820101278</td><td>内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：併用薬・飲食物等との相互作用</td></tr><tr><td>820101279</td><td>内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：過去のアレルギー歴、副作用歴</td></tr><tr><td>820101280</td><td>内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：年齢や体重による影響</td></tr><tr><td>820101281</td><td>内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：肝機能、腎機能等による影響</td></tr><tr><td>820101282</td><td>内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：授乳・妊婦への影響</td></tr></table>	コード	内容		820101277	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：同種・同効の併用薬との重複投薬	820101278	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：併用薬・飲食物等との相互作用	820101279	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：過去のアレルギー歴、副作用歴	820101280	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：年齢や体重による影響	820101281	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：肝機能、腎機能等による影響	820101282	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：授乳・妊婦への影響
			コード	内容																								
			820101277	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：同種・同効の併用薬との重複投薬																							
			820101278	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：併用薬・飲食物等との相互作用																							
			820101279	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：過去のアレルギー歴、副作用歴																							
			820101280	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：年齢や体重による影響																							
			820101281	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：肝機能、腎機能等による影響																							
820101282	内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：授乳・妊婦への影響																										
830100915	内容の要点（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）： 前）：その他薬学的観点から必要と認める事項；*****		※	処方入力画面の「固定コメント」欄にて該当する項目にレ点をつけてください。 「830100915:その他薬学的観点から必要と認める事項」の場合は、内容を手入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。																								
850190268	相談年月日（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）： 前）；（元号）y y"年"mm"月"d d"日"		※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>850190268</td><td>相談年月日（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td> （入力例:令和01年05月01日）</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「相談年月日」を入力し、確定を押してください。	コード	内容		850190268	相談年月日（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	（入力例:令和01年05月01日）																		
コード	内容																											
850190268	相談年月日（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	（入力例:令和01年05月01日）																										
820101283	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：薬剤の追加		※	<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820101283</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：薬剤の追加</td></tr><tr><td>820101284</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：薬剤の削減</td></tr><tr><td>820101285</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：同種同効薬への変更</td></tr><tr><td>820101286</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：剤形の変更</td></tr><tr><td>820101287</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...</td><td>薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：用量の変更</td></tr></table>	コード	内容		820101283	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：薬剤の追加	820101284	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：薬剤の削減	820101285	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：同種同効薬への変更	820101286	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：剤形の変更	820101287	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：用量の変更						
コード	内容																											
820101283	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：薬剤の追加																										
820101284	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：薬剤の削減																										
820101285	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：同種同効薬への変更																										
820101286	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：剤形の変更																										
820101287	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前...	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：用量の変更																										
820101284	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：薬剤の削減		※	830100916	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：その他；*****		※	処方入力画面の「固定コメント」欄にて該当する項目にレ点をつけてください。 「830100916:その他」の場合は、内容を手入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。																				
820101285	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：同種同効薬への変更		※																									
820101286	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：剤形の変更		※																									
820101287	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：用量の変更		※																									
820101288	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：用法の変更		※																									
830100916	薬剤の変更内容（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料）：前）：その他；*****																											

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法																				
31	在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料 2の口 処方箋交付前 の場合（残薬調整に係 るものの場合）	患者へ処方箋を交付する前に処方医と処方内容を相談した年月日を記載すること。	850190269	相談年月日（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料：事前の残薬調整）；（元号）y“年”mm“月”d d“日”		※	<table><tr><th>コード</th><th colspan="2">内 容</th></tr><tr><td>850190269</td><td>相談年月日（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理...</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「相談年月日」を入力してください。 必要事項が入力できましたら、確定を押してください。	コード	内 容		850190269	相談年月日（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理...	(入力例:令和01年05月01日)														
コード	内 容																										
850190269	相談年月日（在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理...	(入力例:令和01年05月01日)																									
32	在宅移行初期管理料	（計画的な訪問薬剤管理指導を実施する前であって別の日に患家を訪問して実施した場合） 訪問を実施した日付について、記載すること。 特に重点的な服薬支援を行う必要性があると判断した対象患者を選択し記載すること。	850190270 820101289 820101290 820101291 820101292 820101293	訪問を実施した年月日（在宅移行初期管理料）；（元号）y“年”mm“月”d d“日” 対象患者（在宅移行初期管理料）：認知症患者、精神障害者である患者など自己による服薬管理が困難な患者 対象患者（在宅移行初期管理料）：障害児である18歳未満の患者 対象患者（在宅移行初期管理料）：6歳未満の乳幼児 対象患者（在宅移行初期管理料）：末期のがん患者 対象患者（在宅移行初期管理料）：注射による麻薬の投与が必要な患者	※ ※ ※ ※ ※	<table><tr><th>コード</th><th colspan="2">内 容</th></tr><tr><td>850190270</td><td>訪問年月日（在宅移行初期管理料）</td><td>(入力例:令和01年05月01日)</td></tr><tr><td>820101289</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：認知症患者、精神障害者である患者など自己による服薬管理が困難な患者</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：認知症患者、精神障害者である患者など自己による服薬管理が困難な患者</td></tr><tr><td>820101290</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：障害児である18歳未満の患者</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：障害児である18歳未満の患者</td></tr><tr><td>820101291</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：6歳未満の乳幼児</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：6歳未満の乳幼児</td></tr><tr><td>820101292</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：末期のがん患者</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：末期のがん患者</td></tr><tr><td>820101293</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：注射による麻薬の投与が必要な患者</td><td>対象患者（在宅移行初期管理料）：注射による麻薬の投与が必要な患者</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「訪問年月日」を入力してください。 次に「対象患者」に関する選択肢の中から合うものを選択し、必要事項が入力できましたら、確定を押してください。	コード	内 容		850190270	訪問年月日（在宅移行初期管理料）	(入力例:令和01年05月01日)	820101289	対象患者（在宅移行初期管理料）：認知症患者、精神障害者である患者など自己による服薬管理が困難な患者	対象患者（在宅移行初期管理料）：認知症患者、精神障害者である患者など自己による服薬管理が困難な患者	820101290	対象患者（在宅移行初期管理料）：障害児である18歳未満の患者	対象患者（在宅移行初期管理料）：障害児である18歳未満の患者	820101291	対象患者（在宅移行初期管理料）：6歳未満の乳幼児	対象患者（在宅移行初期管理料）：6歳未満の乳幼児	820101292	対象患者（在宅移行初期管理料）：末期のがん患者	対象患者（在宅移行初期管理料）：末期のがん患者	820101293	対象患者（在宅移行初期管理料）：注射による麻薬の投与が必要な患者	対象患者（在宅移行初期管理料）：注射による麻薬の投与が必要な患者
コード	内 容																										
850190270	訪問年月日（在宅移行初期管理料）	(入力例:令和01年05月01日)																									
820101289	対象患者（在宅移行初期管理料）：認知症患者、精神障害者である患者など自己による服薬管理が困難な患者	対象患者（在宅移行初期管理料）：認知症患者、精神障害者である患者など自己による服薬管理が困難な患者																									
820101290	対象患者（在宅移行初期管理料）：障害児である18歳未満の患者	対象患者（在宅移行初期管理料）：障害児である18歳未満の患者																									
820101291	対象患者（在宅移行初期管理料）：6歳未満の乳幼児	対象患者（在宅移行初期管理料）：6歳未満の乳幼児																									
820101292	対象患者（在宅移行初期管理料）：末期のがん患者	対象患者（在宅移行初期管理料）：末期のがん患者																									
820101293	対象患者（在宅移行初期管理料）：注射による麻薬の投与が必要な患者	対象患者（在宅移行初期管理料）：注射による麻薬の投与が必要な患者																									
33	一般名処方が行われた 医薬品について後発医薬品を調剤しなかった場合	（一般名処方が行われた医薬品について後発医薬品を調剤しなかった場合） その理由について、「患者の意向」、「保険薬局の備蓄」、「後発医薬品なし」又は「その他」から最も当てはまる理由をひとつ記載すること。	820100373 820100374 820100375 820100376	後発医薬品を調剤しなかった理由：患者の意向 後発医薬品を調剤しなかった理由：保険薬局の備蓄 後発医薬品を調剤しなかった理由：後発医薬品なし 後発医薬品を調剤しなかった理由：その他		(般)調剤理由 なし 患者の意向 保険薬局の備蓄 後発医薬品なし その他 処方入力画面の右上にある「(般)調剤理由」欄を設定してください。																					
34	長期収載品の選定療養 に関する取扱い	（長期収載品について、選定療養の対象とはせずに、保険給付する場合） 理由のうち、該当するものを記載すること。 ①医療上の必要があると医師又は歯科医師が判断したため ・長期収載品と後発医薬品で薬事上承認された効能・効果に差異がある場合であって、当該患者の疾病に対する治療において長期収載品を処方等する医療上の必要があると医師又は歯科医師が判断する場合。 ・当該患者が後発医薬品を使用した際に、副作用や、他の医薬品との飲み合わせによる相互作用、先発医薬品との間で治療効果に差異があったと医師又は歯科医師が判断する場合であって、安全性の観点等から長期収載品の処方等をする医療上の必要があると判断する場合。 ・学会が作成しているガイドラインにおいて、長期収載品を使用している患者について後発医薬品へ切り替えないことが推奨されており、それを踏まえ、医師又は歯科医師が長期収載品を処方等する医療上の必要があると判断する場合。 ・後発品の剤形では飲みにくい、吸湿性により一包化ができないなど、剤形上の違いにより、長期収載品を処方等する医療上の必要があると判断する場合。 ②後発品の剤形では飲みにくい、吸湿性により一包化ができないなど、剤形上の違いにより、長期収載品を調剤する必要があると薬剤師が判断する場合。ただし、単に剤形の好みによって長期収載品を選択することは含まれない。 ③後発医薬品の在庫状況等を踏まえ後発医薬品を提供することが困難な場合。 ※記載は制度が施行となる令和6年10月からとする。	820101325 820101326 820101324	医療上の必要があると医師又は歯科医師が判断したため (処方箋の「変更不可(医療上必要)」欄に「レ」又は「×」の記載があった場合等) 剤形上の違いにより、長期収載品を調剤する必要があると薬剤師が判断したため 後発医薬品の在庫状況等を踏まえ後発医薬品を提供することが困難なため		変 望 選定 × 処方入力画面にある「変」欄をクリックし、赤い×を設定してください。 変 望 選定 薬判 処方入力画面にある「選定」欄内を右クリック(2回)し、「薬判」を設定してください。 変 望 選定 在無 処方入力画面にある「選定」欄内を右クリック(1回)し、「在無」を設定してください。																					
35	長期の旅行等特殊の事情がある場合に、日数制限を超えて投与された場合	長期の旅行等特殊の事情がある場合において、必要があると認められ、投薬量が1回14日分を限度とされる内服薬及び外用薬であって14日を超えて投与された場合は、処方箋の備考欄に記載されている長期投与の理由について、「海外への渡航」、「年末・年始又は連休」又は「その他」からもっとも当てはまるものをひとつ記載すること。「その他」を選択した場合は具体的な理由を記載すること。	820100795 820100796 830100453	長期投与の理由：海外への渡航（年末・年始又は連休に該当するものは除く。） 長期投与の理由：年末・年始又は連休 長期投与の理由：その他理由；*****		<table><tr><th>コード</th><th colspan="2">内 容</th></tr><tr><td>820100795</td><td>長期投薬(海外渡航)</td><td>長期投与の理由:海外への渡航(年末・年始又は連休に該当するものは除く。)</td></tr><tr><td>820100796</td><td>長期投薬(年末年始又は連休)</td><td>長期投与の理由:年末・年始又は連休</td></tr><tr><td>830100453</td><td>長期投薬(その他)</td><td></td></tr></table> 日数制限を超えて、長期の投与を行う場合、処方入力画面の「固定コメント」欄にて当てはまる項目を選択してください。 その他の場合は理由を手入力し、確定を押してください。	コード	内 容		820100795	長期投薬(海外渡航)	長期投与の理由:海外への渡航(年末・年始又は連休に該当するものは除く。)	820100796	長期投薬(年末年始又は連休)	長期投与の理由:年末・年始又は連休	830100453	長期投薬(その他)										
コード	内 容																										
820100795	長期投薬(海外渡航)	長期投与の理由:海外への渡航(年末・年始又は連休に該当するものは除く。)																									
820100796	長期投薬(年末年始又は連休)	長期投与の理由:年末・年始又は連休																									
830100453	長期投薬(その他)																										

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法												
36	63枚を超えて鎮痛・ 消炎に係る効能・効果 を有する貼付剤（た だし、麻薬若しくは向 精神薬であるもの又は専 ら皮膚疾患に用いるも のを除く。）が処方さ れている処方箋に基づ き調剤を行った場合	63枚を超えて鎮痛・消炎に係る効能・効果を有する貼付剤（ただし、麻薬若しくは向精神薬であるもの又は専ら皮膚疾患に用いるものを除く。以下同じ。）が処方されている処方箋に基づき調剤を行った場合は、処方医が当該貼付剤の投与が必要であると判断した趣旨について、処方箋の記載により確認した旨又は疑義照会により確認した旨を記載すること。	820100377	処方箋記載により確認			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820100377</td><td>処方箋記載により確認</td><td>処方箋記載により確認</td></tr><tr><td>820100378</td><td>疑義照会により確認</td><td>疑義照会により確認</td></tr></table>	コード	内容		820100377	処方箋記載により確認	処方箋記載により確認	820100378	疑義照会により確認	疑義照会により確認			
		コード	内容																
820100377	処方箋記載により確認	処方箋記載により確認																	
820100378	疑義照会により確認	疑義照会により確認																	
		820100378	疑義照会により確認				貼付剤を63枚を超えて調剤する場合は、処方入力画面の「固定コメント」にて当てはまる項目を選択してください。選択後、確定を押してください。												
37	介護保険に相当する サービスを行った場合 に、当該患者が要介護 者又は要支援者である 場合	居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費により訪問指導を行った日を記載すること。 要支援度及び要介護度（月末時点）を選択し、記載すること。	850190271	訪問指導年月日（居宅療養管理指導費等）；（元号） y y “年”mm“月” d d “日”		※	※介護保険側の入力により自動出力												
			820101294	要支援 1		※													
			820101295	要支援 2		※													
			820101296	要介護 1		※													
			820101297	要介護 2		※													
			820101298	要介護 3		※													
			820101299	要介護 4		※													
			820101300	要介護 5		※													
38	プログラム医療機器の 評価療養に関する取扱 い	「器評」と記載し、当該プログラム医療機器名を他の特定保険医療材料と区別して記載すること。	820000095	（器評）			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820000095</td><td>（器評）</td><td>（器評）</td></tr><tr><td>820101251</td><td>第 1 段階承認後のプログラム医療機器</td><td>第 1 段階承認後のプログラム医療機器</td></tr><tr><td>820101252</td><td>チャレンジ申請による再評価を目指すプログラム医療機器</td><td>チャレンジ申請による再評価を目指すプログラム医療機器</td></tr></table>	コード	内容		820000095	（器評）	（器評）	820101251	第 1 段階承認後のプログラム医療機器	第 1 段階承認後のプログラム医療機器	820101252	チャレンジ申請による再評価を目指すプログラム医療機器	チャレンジ申請による再評価を目指すプログラム医療機器
			コード	内容															
			820000095	（器評）	（器評）														
820101251	第 1 段階承認後のプログラム医療機器	第 1 段階承認後のプログラム医療機器																	
820101252	チャレンジ申請による再評価を目指すプログラム医療機器	チャレンジ申請による再評価を目指すプログラム医療機器																	
820101251	第 1 段階承認後のプログラム医療機器		※	処方入力画面の「固定コメント」欄にて各項目を選択し追加し確定を押してください。															
820101252	チャレンジ申請による再評価を目指すプログラム医療機器		※																

■上記以外の項目について

処方箋の有効期限	処方箋交付日と調剤日が4日以上離れている場合に出力	810000001	処方箋の使用期間：●●年▲▲月××日			交付 R02/09/28 期限 R02/10/05 調剤 R02/10/05 処方入力画面の上部にある期限に有効期限を入力しておくと、交付日と調剤日が4日以上離れた場合に自動で出力を行います。												
介護保険の調剤回数	介護保険をお持ちの方の居宅療養管理指導料の算定回数を医療保険側のレセプトに記載	810000001	「(介)●回」			<table><tr><th>コード</th><th>指導料・処方箋単位加算</th><th>日数</th><th>年月日</th><th>時刻</th><th>公費</th></tr><tr><td>+1001</td><td>居宅療養(単一建物診療患者1人)...</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 処方入力画面の左下の指導料を入力する欄で、介護保険にて居宅療養管理指導料を算定すると、医療保険のレセプトに自動で出力されます。	コード	指導料・処方箋単位加算	日数	年月日	時刻	公費	+1001	居宅療養(単一建物診療患者1人)...				
コード	指導料・処方箋単位加算	日数	年月日	時刻	公費													
+1001	居宅療養(単一建物診療患者1人)...																	
摘要欄へ「障害」の記載	摘要欄に障害の記載が必要(75歳になる前から後期高齢者の保険をお持ちの場合)	820000143	(障害)			<次の条件を満たした場合は自動でレセプトに出力できます。> ①調剤月が75歳の誕生日②保険は後期高齢者③高半年月は未設定 ④①～③を満たした保険が誕生日より前から使われていること(処方入力がされている) <手入力する場合> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「820000143」の項目を選択して確定を押してください。 <table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820000143</td><td>障害</td><td>(障害)</td></tr></table>	コード	内容		820000143	障害	(障害)						
コード	内容																	
820000143	障害	(障害)																
請求権消滅時効	保険者等の同意を得たうえで請求権消滅時効のレセプトを請求する場合	820000242	保険者等同意済み			<table><tr><th>コード</th><th>内容</th><th></th></tr><tr><td>820000242</td><td>請求権消滅時効</td><td>保険者等同意済み</td></tr></table> 処方入力画面の「固定コメント」欄にて「820000242」の項目を選択して確定を押してください。	コード	内容		820000242	請求権消滅時効	保険者等同意済み						
コード	内容																	
820000242	請求権消滅時効	保険者等同意済み																

項番	調剤行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト表示文言	紙レセの み記載	令和6年 6月1日 適用	調剤システムでの入力方法
	上記のどの項目にも当 てはまらないコメント について	フリーコメントを汎用コメントコードで出力	810000001	フリーコメントの内容			それ以外のコメント入力については レセプトへの出力の設定をすれば 今まで通りの入力でも汎用コメントコードが出力されます。 処 調 レ 歴 手 連 今まで通り、処方入力画面の右下の処方箋コメント欄に入力し、レセプト出力の設定をしている 場合でも、汎用コメントコードを出力することができます。「固定コメント」欄にて「810000001」 の項目を選択してフリーコメントを入力する場合と同じコードが出力されます。